

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：国際課
 担当名：国際戦略担当
 内線：2718

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B18	国際交流事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	国際交流事業費			
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	なし				宣言項目				
							分野施策	061455 多文化共生と国際交流の推進			
1 事業概要 姉妹友好提携5州省との友好関係を基軸に、県民を主体とする国際交流の促進を図ることによって、県民の国際理解を深め、国際感覚の高揚に資する。				5 事業説明							
(1) 山西省交流事業 事業実施にかかる事務費の一部減額 △91千円				(1) 事業内容							
(2) オハイオ州交流事業 オハイオ州先遣訪問団中止等に伴う減額 △2,342千円				ア メキシコ州交流事業 50千円							
				(7) 交流推進費 資料翻訳料							
				イ 山西省交流事業 236千円 (当初327千円)							
				(7) 山西省訪問団の受入 319千円							
				(4) 交流推進費 資料翻訳料 8千円							
				ウ クイーンズランド州交流事業 194千円							
				(7) 交流推進費 州駐日事務所旅費、記念品代、訪問団受入れ							
				エ オハイオ州交流事業 0千円 (当初2,342千円)							
				(7) 交流推進費 旅費、旅券発給申請手数料、資料翻訳料 65千円							
				(4) オハイオ州先遣訪問団派遣 2,277千円							
				オ ブランデンブルグ州交流事業 54千円							
				(7) 交流推進費 (資料翻訳料)							
				カ 姉妹友好州省等のPR事業 PR、リーフレット、パネル印刷 522千円							
				キ 姉妹友好州省スカラシップ事業 奨学生選考運営 343千円							
				ク 在伯埼玉県人会記念式典訪問事業 7,064千円							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画							
				ア 平成29年度							
				姉妹友好州省からの訪問団の受入及び訪問団の派遣、奨学生の派遣							
				在伯埼玉県人会が記念式典を開催するため、知事・議長が訪問							
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果							
				・訪問団の受入れにより、知事や姉妹友好州省の長などが今後の交流事業について協議を行い、更なる互恵的な交流が促進される。							
				・姉妹友好州省へ派遣した奨学生が友好親善の懸け橋となる。							
				平成25年度：5人、平成26年度：8人、平成27年度：7人							
				・在伯埼玉県人会との交流を促進する。							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円				(4) 補正予算の概要							
				・オハイオ州先遣訪問団派遣中止等に伴う減額							
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△2,433							△2,433	8,463		
現計額	10,896							10,896			